

政務調査費 のゆくえ

政務調査費とは、議員が通常の議会活動とは別に、それぞれの会派または議員個人が議員としての知識向上や見聞を広めたり、資質向上を図るために交付される調査研究費です。幸田町では平成16年4月から交付されています。

交付額は1人年額6万円となっており、研究研修費、調査旅費、資料費、広報費、公聴費などに限定され、収支報告書にはすべての証拠書類などの写しを添えて報告することとなっています。

平成24年度の主な使途は、次のとおりです。

平成25年度から地方自治法の一部改正により政務活動費に名称が変わり使途に陳情活動費が加わります。

会 派	所属議員名	事業費	交付額	主な使途	調査内容
清友会	下記のとおり※	36万円	36万円	調査旅費 (茨城県つくば市、阿見町)	・企業誘致活動
新政クラブ	内田 等 笹野 康男 浅井 武光	18万4290円	18万円	調査旅費 (神奈川県横浜市、静岡県御殿場市) 資料費 (地方自治小六法 他)	・認定保育園
—	大嶽 弘	6万9415円	6万円	研究研修費 (全国市町村国際文化研修所) 調査旅費 (愛媛県松前町、伊予市、松山市)	・バイオマス構想 ・まちづくり計画 ・福祉総合窓口
—	伊藤 宗次	7万6674円	6万円	調査旅費 (滋賀県甲賀市、湖南省、野洲市) 資料費 (模範六法) 広報費 (コピー機トナー)	・剪定枝葉チップリサイクル事業 ・市民共同発電所づくり ・地域協働発電事業の取り組み
—	丸山 千代子	6万7990円	6万円	研究研修費 (全国市町村国際文化研修所、東海自治体問題研究所) 資料費 (市町村財政分析)	・防災と議員の役割 ・社会保障、社会福祉 ・財政分析講座
—	水野 千代子	6万9640円	6万円	研究研修費 (全国市町村国際文化研修所) 調査旅費 (千葉県香取市、東京都江東区、愛媛県松前町、伊予市、松山市)	・児童、高齢者複合施設 ・バイオマス構想 ・まちづくり計画 ・福祉総合窓口
—	酒向 弘康	6万 950円	6万円	研究研修費 (全国市町村国際文化研修所) 調査旅費 (愛媛県松前町、伊予市、松山市)	・バイオマス構想 ・まちづくり計画 ・福祉総合窓口
—	鈴木 雅史	6万5050円	6万円	調査旅費 (愛媛県松前町、伊予市、松山市) 資料費 (六法全書 他)	・バイオマス構想 ・まちづくり計画 ・福祉総合窓口
—	池田 久男	6万円	6万円	清友会と同じ	清友会と同じ

※

清友会	夏目一成・都築一三・中根久治・志賀恒男・杉浦あきら・中根秋男
-----	--------------------------------

総務

3回目の 事業仕分け

5月23日協議会開催

事業仕分けの総括として

8月10・11日に実施。(注)

Q 過去2回の事業仕分けの成果は。

A 住民に対する事業の見えるかと職員の意識改革ができた。

Q 今回の対象事業数は。

A 8事業程度を選定した。

Q コーディネーター変更の理由と考え方は。

A 町の総合計画にも係っており、町の内容も熟知している方である。

企業立地マスタープラン
基礎調査結果

Q アンケートの対象企業は。

A 114社で、町内企業と愛知県ブランドに選定された企業・東海地域の売上上位の企業。

Q 回収結果は。

A 町内企業27社。町外4社で回収率は27.2%。

Q 新たな企業誘致のすゝめ方は。

A 次世代自動車、ヘルスケア、農業の独自化の3つの柱で企業立地マスタープランを計画中。

Q 企業が求める要望は。

A 固定資産税の減額。助成金の交付。交通インフラの整備など。

(注)その後

5月31日事業仕分け委員会、8月11日のみの開催となった。



昨年の事業仕分け風景

名豊道路の 整備状況は

産業建設



工事中の蒲郡バイパス

5月20日協議会開催

Q 名豊道路の(仮称)蒲郡ICまでの開通時期は。

A 未開通部分5.9kmの用地買収は終わっており平成25年度末までに開通をめざす。

Q 西尾東ICまでは4車線化の工事をおこなっているが、幸田町内の4車線化の予定は。

A 交通量によって国が判断するので今のところ未定。

Q 開通セミナーの計画は。

A 50万円計上されている。今後、蒲郡市と協議しつつ。

祭壇の有効活用

Q 3基の祭壇の活用方法は。

A 1基は新斎場に。残り2基は、社会福祉協議会、シルバー人材センターで、再利用を検討している。

マレーシア・シンガポールに派遣

文教福祉

5月16日協議会開催

第24回幸田町中学生海外派遣に、中学3年生13人を8月16日から23日まで、マレーシア・シンガポールへ派遣する。

Q 派遣国の決定に子どもたちの意見は。

A 安全な催行の確保を最優先に、英語圏で相互交流ができる国とした。また、過去の派遣参加者のアンケート結果も参考にした。

Q 派遣国の伝統文化を学ぶ交流計画は、ホームステイの日数を

増やし、現地中学校との交流で日本の文化も紹介する。マレー文化伝承施設、シンガポール国立博物館など訪問し学ぶ。

Q 急病など緊急時も想定し安全対策を。

A マレーシア滞在経験のある添乗員で安全確保に最善をつくす。

交流受入事業の中止

平成25年度の中国南昌市第1中学校との交流受入事業は、本町から派遣しないため、3月5日付けで第1中学校から中止の旨が伝えられたと報告があった。



海外派遣の結団式

あなたも議会を傍聴してみませんか

9月定例会の予定です。

●会期の日程

9月 2日 (月)	開会、議案の説明
4日 (水)	一般質問
5日 (木)	//
10日 (火)	議案の質疑
11日 (水)	//
12日 (木)	決算特別委員会
13日 (金)	//
17日 (火)	文教福祉委員会
18日 (水)	産業建設委員会
19日 (木)	総務委員会
24日 (火)	議会運営委員会
27日 (金)	討論、採決、閉会

- 場 所 役場5階 議場
- 時 間 午前9時から
- 詳しくは議会事務局へ
TEL 63-5151 (直通)

編集後記



まもなく68回目の終戦記念日を迎えます。今、平和の尊さをかみしめ、永遠に続くことを願うものがあります。

新緑の5月、議会広報委員会がスタートしました。「議会だより」は、町民と議会を結ぶパイプで、とても重要な役割を持つものです。そのことを念頭において、迅速にわかりやすく、親しみやすいものにしていかなければと考えております。

委員一同、力を合わせて精一杯努めてまいります。皆様のご意見、ご感想などお聞かせいただければ幸いです。

(浅井武光)

議長	大嶽 弘	発行責任者	// // // //	委員	水野千代子	副委員長	丸山千代子	委員長	浅井 武光
					酒向 弘康		鈴木 雅史		
					中根 秋男		杉浦あきら		

